



たかやま

平成30年5月

第66号

議会だより

平成30年第1回定例会 =平成30年2月招集=

●定例議会の主な内容及び結果……P 2 ~

●付託陳情書審査結果報告……………P 13

平成30年第1回臨時会 =平成30年3月招集=

●臨時議会の主な内容及び結果……P 14 ~

■発行 群馬県高山村議会 ■編集 議会広報編集特別委員会

〒377-0792 群馬県吾妻郡高山村大字中山2856-1 TEL0279-63-2111 (代) FAX0279-63-2768

E-mail info@vill.takayama.gunma.jp

平成30年第1回定例会

平成30年度一般会計予算 29億5,600万円

観光交流館の設計と造成工事費用を計上

◆ 一般会計

割田毛利男 村内98橋の長寿命化工事の終了予定は。

建設課長 橋りよう長寿命化事業は平成25年度から平成75年度までの50年計画で、村内98橋のうちCランク該当の61橋を毎年1〜2橋づつ修繕する予定です。

割田毛利男 無線テレビ共聴システム調査設計の内容、今後の対策について説明を。

地域振興課長 現在、テレビの共聴組合には1111世帯

平成30年度予算

議案に対する本会議質疑

平成30年高山村議会第1回定例会は、2月23日に招集され会期を3月7日までの13日間と定め各議案等が審議されました。

今回の定例会の主な議案は、平成30年度予算、平成29年度補正予算、固定資産評価審査委員会委員及び監査委員の選任、条例の制定及び一部改正、高山ふれあいパークの指定管理者の指定、陳情書の審査及び結果報告などであり、慎重審議の結果全議案等が可決されました。

えています。

小林進 最近古民家を求める動きもあるので、空き家を入居させるようリフォームする際に補助金を出してはどうか。また、人の住めない状態となっている空き家の解体費用に補助金を出してはどうか。

が加入しています。テレビの共聴組合からは施設が老朽化し、今後大規模な改修が必要で、運営が困難であるとの意見もありました。平成30年度に、各組合ごとでなく高山村全域をカバーする方法や必要となる施設の調査及び設計をし、今後の方向性を示したいと考えています。

割田毛利男 空き家等対策事業の進捗状況は。

地域振興課長 現在、空き家バンク登録の要綱を制定して、登録を進めているところです。

また平成30年度早々には、空き家の利活用を含め特定空き家の基準等も検討したいと考えています。

小林進 予算審査の時に住宅の土地を見つけているということとを聞いたが。

地域振興課長 平成30年度に宅地造成地を見つける予定です。

小林進 宅地造成もいけれども、空き家対策にもリフォームにも対応できるような補助金について、一定の効果があると思うがどう考えるか。

村長 ちよつと手を加えればきれいになるという古民家もあります。昔の大きな家なので材料も良いものを使っており、ただ壊してしまうのは大変もったいないなという感覚を持っています。そういった空き家を残しながら住宅対策を進めていきたいと考えています。

奈良哲男 児童館の園庭に設置する防球ネットの高さと長さ

保健みらい課長 高さは10m程度で簡易なものを予定しています。

奈良哲男 学童保育を広い場所で伸び伸びやっていただきたいという一般質問をしたことがあるが、その辺の内容は検討したか。

保健みらい課長 昨年婦恋村の学童保育を視察してきました。小学校の空き教室を利用していましたが、小学校との関係もあり、玄関や水回りなど

の独立性を保たなければならぬということでした。高山村でも小学校の1階部分を使うことで協議をしましたが、現段階では学校側の教室の配分もあり難しいということでした。今後学童が増えた場合の課題は残りますが、今は子どもの数も減少傾向ですので保育所の空きスペースを使いながら実施したいと考えています。

奈良哲男 児童館の前庭の進入路部分が一段低くなつていて遊んでいるときにつまずいて縁石にぶつかる危険性も考えられる。この段差を解消し全面フラットにして多目的に利用できるようにリニューアルしてはどうか。

保健みらい課長 関係者とも協議をしながら検討したいと思っています。

奈良哲男 道の駅にイルミネーションを飾る目的と効果は。 **地域振興課長** 一番の目的は冬季の集客を図ることですが、話題性が高まれば高山村のアピールにもなると考えています。

奈良哲男 イルミネーションを飾る時間帯に、見に来る人はいても収益に繋がるのか大変疑問であるが、どう考えて

いるか。

地域振興課長 点灯の時期は11月中旬から1月下旬を、時間は4時半頃から9時までで検討しています。道の駅でも何か収入を得るような方法をとりたいと考えています。

奈良哲男 イルミネーションの装飾を民間の協力を得て行うことは考えたか。

地域振興課長 予算編成後に、そういったことも出来ると企業の方から話をいただきました。企業からの協力ということも考慮して実施していきたいと思っています。

奈良哲男 話題性のことを考えれば、イルミネーションや夜間照明、道の駅の街路灯などの電気を太陽光発電で賄えばより話題性があるのではないか。

地域振興課長 実施まで時間がありますので、可能かどうか検討したいと思っています。また、平成31年度からはなるべく費用をかけないよう職員で飾り付けをしたいと考えています。

奈良哲男 シルバー人材センターに登録されている47名の方の年齢構成は。 **保健みらい課長** 資料を持ち合わせていないため正確なところ

ろは分かりませんが、65歳〜70歳代の方が多いと思います。

奈良哲男 以前にも指摘をしたが、未だに高所での作業の際、高所作業車を使わず、トラックを使っているようであるが。

保健みらい課長 高所作業車では作業が出来ない場合もあるということも聞いております。作業に応じて現場で判断し作業をしていると思います。

奈良哲男 中学校の体育館脇の植木の手入れをされているときもトラックを使っていた。事故があつた場合にはどうするか。

保健みらい課長 事故の無いよう、作業車を扱う際には二人一組で作業を行っていますが、今週末に安全講習会も予定されていますので、再度高所作業車で作業するよう徹底したいと思っています。

奈良哲男 高所作業車は上に乗っている人が自分で操作できるので事故率は減少すると思う。再度徹底していただきたい。

奈良哲男 小中学校、幼稚園で進めている照明のLED化の進捗状況と、全て完了するまでの見通しは。

教育課長 進捗率は、概算となりますが平成30年度に実施した場合、小学校が4割弱、中学校が4割強、幼稚園が5割強、いぶき会館が約6割という状況です。LEDは節電効果や耐久性等利点が多いので、今後事業を継続し、なるべく早く完了したいと考えています。

平形眞喜夫 2月24日の上毛新聞に上毛森林カントリークラブが自己破産したという記事が掲載されていたが、ゴルフ場利用税交付金など村への影響は。またゴルフ場利用券の配布枚数に変更はあるか。

税務会計課長 後継会社がない場合には、平成30年度のゴルフ場利用税交付金は786万5000円の減額になると推測をしています。また、固定資産税で約500万円、法人住民税で16万円、村有地の貸付料で25万9000円にも

影響が出るものと思われます。

総務課長 地方交付税の関係では、収入が減る分基準財政収入額が増えることとなりますので、ゴルフ場利用税交付金と地方交付税を差し引きすると約200万円の収入減になると試算しています。

地域振興課長 ゴルフ場利用券補助金は4800枚分を予算計上していますが、各ゴルフ場1200枚の配布を予定しています。

平形眞喜夫 上毛高原駅及び渋川駅周辺の駐車場の利用台数は。

総務課長 上毛高原駅裏の駐車場は平成29年度3月6日までで1250台、そば屋の下の駐車場は393台です。渋川駅周辺の駐車場は、平成28年度が279台、平成29年度が現在までで218台です。

平形眞喜夫 渋川駅周辺の駐車場については村民の認知度が低いのではないかと。

総務課長 渋川駅に隣接している駐車場は、平成28年度から2台分を年間5万円で村が借用しています。平成28年4月の広報で渋川駅の近くに無料駐車場をご用意いたしましたという内容で周知を図りましたが、今後も区長会議、広報誌、HPなどで周知を進めたいと思います。

平形眞喜夫 利用者が増えれば駐車スペースを増やす考えはあるか。

総務課長 現地の状況を見ると同じ場所にもう1台分を確保するのは難しいと思います。状況を見ながら、また少し離れた場所ということも考えながら進めていきたいと思っています。

平形眞喜夫 現在AEDを設置している施設は夜間施錠されているようであるが、AEDの設置場所の周知や24時間使用するようにする方法は考えているか。

総務課長 村の公共施設にはAEDを設置してありますが、改めて広報等で設置場所の周知を図りたいと思います。また、平成30年度からは高山村のセブンイレブンにAEDを設置させていただきます。24時間対応してくれることになりました。今後も24時間AEDが使用できるような体制を整備していきたいと思っています。

副村長 AEDが短時間で使用できるよう各公民館にあれば活用がいいのではないかと考えました。しかしAEDは一定の温度を保たないと作動しないということであり、公民館に配置するには設備投資が必要になります。いろいろと検討した結果24時間営業しているセブンイレブンにお願いしたところ、ご協力をいただけたことになりました。

平形眞喜夫 コンビニ収納サービスは納税等の利便性の向上を目的としていると思うが、具体的にはどのようなメリットがあるか。

税務会計課長 コンビニ収納は郡内で一番最後となっていました。4月からの開始を予定しています。一番のメリットは土日に関係なく24時間いつでも納められるということだと考えています。

平形眞喜夫 平成30年度予算では庁用車の購入が多く見受けられるが特別な理由はあるのか。

総務課長 過去に庁用車の台数は増やさない方がよいとの指摘をいただき、それ以降庁用車の台数は増えておりません。今回も古くなったものを更新するということです。

野上一雄 テレビ報道などを見ると、治療しながら働く「ながらワーク」というのを要望している人が多くいると感じた。この取組について、一般企業への周知を含め村はどう考えているか。

住民課長 「ながらワーク」とは厚生労働省が推進している取組で、治療を受けながらでも安心して働ける職場を作ろうという活動のようです。今のところ厚生労働省から市町村への具体的な指示等はありませんが、企業等へは推進の依頼などが出されているのではないかと思います。

うという活動のようです。今のところ厚生労働省から市町村への具体的な指示等はありませんが、企業等へは推進の依頼などが出されているのではないかと思います。

野上一雄 先日の役原の林野火災の際、防災メールにアドレスを登録しておいても届かないケースがあつたように感じたが、村はこの件をどう捉えているか。

総務課長 防災メールに登録されているのは消防団員、役場の職員、議員だと思えますが、登録されていれば配信されているものと思います。

野上一雄 議員の中でも登録してあるのに届かない人がいたようなので、これではいざというときに困るのではないかと。

総務課長 消防団員と役場の関係職員には村の防災メールとは別に高崎の消防指令センターからもメールが配信されています。その辺も踏まえながらより詳しい内容の配信が出来るよう、もう一度調査をして対応したいと思っています。

林昌枝 各種保守点検委託は、設備投資もしているので10年くらいは委託業者を変えず随意契約したいとの説明を受けた。昨年で10年を経過していると思うが今後の方針など詳細な説明を。

総務課長 行政改革ということで、保守点検委託も競争原理を働かせ経費削減を図るため総務課で一括して見積もりを徴収することとして進めてきました。現在も自動ドア、エレベーター、消防設備の保守点検や、警備業務、定期清掃などについて一括して見積もりを徴収し随意契約をしています。この中には初期投資が必要で最低5年は継続しないと契約金額では元がとれないというものもありました。いずれにしろ既に10年余が経過していますので、もう一度競争原理を働かせ経費の削減が図れればと思います。

林昌枝 原地区に太陽光発電施設の設置工事請負業者による5000万円余りの法人住民税滞納の経緯と解消に向けた進捗状況は。

税務会計課長 平成28年決算の申告書が平成29年3月28日付けで提出されました。この申告により納付すべき法人住民税が納付期限を過ぎても納付されなかったため、代理人である税理士に連絡したところ納められないという回答でした。

調査をしたところ既に会社自体が休眠状態に陥っていました。その会社の親会社はスペインで合同会社という形態をとっていたため、交渉しても責任逃れのような回答ばかりで明確な回答は得られませんでした。

何とか滞納を解消したいということで、県にも協力を頂いて、平成29年7月10日に滞納対策連絡調整会議を組織し、県の市町村課、吾妻と前橋の行政県税事務所の担当者と滞納解消に向け協議検討を重ねております。

高山村でも昨年7月21日付で専任職員を配置し、8月8日と31日には現地調査を行いました。現地事務所はもぬけの殻でした。取引銀行へも調査に入りましたが預金残高はなく差し押さえられるような資産はありませんでした。また、調査を進める中で親会社が破産しているということが判明しました。

今年に入り、親会社の破産管財人の情報提供をスペインのマドリッド第一商業裁判所、在日スペイン大使館に対して求めましたが対応していただけなかったため、今度は外務省とスペインの日本大使館に依頼した

ところ、破産管財人の情報を得ることが出来ました。現在は親会社の破産管財人と交渉を進めています。

今後も引き続き県や顧問弁護士との助言を頂きながら滞納解消に向け努力していきたいと考えています。

林昌枝 ふれあいパークの年度別事業費と総事業費は。

地域振興課長 平成27年度は用地取得費で2313万7000円。平成28年度は業務委託料と工事請負費で9289万4040円。また、公園とは別に土捨て場の用地取得費で2245万6000円。平成29年度は現時点となりますが、業務委託料と工事請負費で2億4804万1136円。土捨て場の工事請負費で1785万4560円。総合計では4億438万2736円となります。

林昌枝 1月9日付で地上デジタル放送無線設備の整備についてという要望書が村長あてに提出され、平成30年度予算に調査設計費として860万円余りが計上されている。テレビ共同受信組合に加入しているのは1111世帯だと聞いているが、村がどこまでの施設整備

をして受益者負担をどうするか、現段階での村長の考えは。

村長 共聴だと10年ごとに大きな費用がかかるということを考えますと、電波を直接捉えて視聴できる環境にしたいと思っています。電波を流す所までは村で施設整備をし、電波をキャッチするアンテナ部分からは受益者負担したいと考えています。

林昌枝 ふれあいパークの指定管理者へ業務委託料として342万円が計上されており、別に施設の維持管理費として水道料9万円、電気料30万円、建物災害共済5万8000円が計上されているが、これは業務委託料に含めないのか。

地域振興課長 業務委託料には、電気、水道、保険は含まれません。

林昌枝 みどりの村トイレの屋根改修に設計監理で45万円、工事費で212万8000円が計上されている。昨年のみどりの村施設屋根改修と比較すると、工事費に比べ設計監理費が多いのではないかと。

地域振興課長 平成29年度はバンガロー12棟と管理棟1棟で、平成30年度はトイレ3棟を予定しています。バンガローは施

設の形状が同じで図面が1枚で足りましたが、トイレは施設の形状が違いそれぞれの図面が必要となるためです。

林昌枝 ふれあいパークの利用者数調査委託料167万4000円とあるが、職員やシルバー人材センターで行うことはできないか。

地域振興課長 単純に人数を数えるだけであれば委託内容の変更も可能だと思いますので、内容を精査し検討したいと思っています。

林昌枝 文化財保護謝礼5万円、文化財施設修繕料70万円、文化財施設清掃委託料37万8000円の内容の説明を。

教育課長 文化財保護謝礼は、添うが森、添わずが森、百観音、馬つなぎの松、なぎなた坂の歌碑の5カ所の清掃謝礼です。文化財施設修繕料は、看板や標柱の傷みが見つかった場合などの補修費用として10カ所分を計上しています。文化財施設清掃委託料は、植木の手入れ等が必要となった場合の費用となります。

林昌枝 文化財施設の清掃委託などは、教育委員会の職員がしていたこともあり、経費削減にも繋がるので検討していた

だきたい。

教育課長 経費削減に努め、なるべく出来るところは職員で対応していきたいと思っています。

林昌枝 スポーツ推進委員報酬8名、33万6000円の説明を。

教育課長 スポーツ推進委員に、運動会、野球大会、バレーボール大会、卓球大会などに協力いただいた際にお支払いするもので、1日6000円で延べ人数分を計上しています。

林昌枝 体育協会活動補助金200万円の内訳は。

教育課長 体育協会には19の専門部があり、基本補助割りと人数割りで配分しています。詳細については資料を配付させていただきます。

平形武雄 橋りょう補修工事に関する予算審査の中で、歳出では前原橋と橋倉橋の補修工事、歳入では鷹の羽橋と向井橋分の国庫補助金との説明を受けたが、この関係について分かり易く説明を。

建設課長 設計を行うのが鷹の羽橋と向井橋で、補修工事を行うのが橋倉橋と前原橋となります。

平形武雄 郡内で進められている最終処分場を含むゴミ処

理施設統合の進捗状況は。

村長 当初は平成35年までに高山村に最終処分場を造るという計画でしたが、話し合いを進めていく中で郡内のゴミ処理施設を統合してどうかという意見が出てきました。ゴミ処理施設が統合されれば、まだ余裕のある長野原町の最終処分場から埋めていき、その後に高山村あるいは嬭恋村に最終処分場を造るという計画で動いています。各論になると難しいところもあり、なかなか進捗していない状況です。

平形武雄 村道新田梅沢線で舗装工事が予定されているが、舗装工事の区間は。

建設課長 国道との交差点から県道に出るまでの区間で、延長800mを予定しています。

平形武雄 いぶき会館図書室の利用状況は。

教育課長 いぶき会館の隣に保育所と児童館、また幼稚園がありますので帰りに利用される方が多くおります。毎年本の冊数も増えており、年間で約200冊以上の本を購入しています。今後も新しく購入した本等をいぶき会館だよりに掲載しPRするなど、利用しやすい体制を整えたいと思います。

思います。

後藤新次 高齢者免許証自主返納奨励補助金を受けた返納者数は。

総務課長 年々増加傾向にあり、平成28年度が約15件、平成29年度が約20件と記憶しています。

後藤新次 高齢者が危ない運転をしているのを見かけるが、役場で危ない運転をしている方に返納を促すようなことは出来ないか。

総務課長 高齢者による事故が多発しておりますが、適性検査を受けて更新されている方もおり個人差もあると思います。その辺も考慮しながら、交通安全についての意識の高揚を図りつつ、警察とも相談しながら進めて行ければと思います。

後藤新次 共通温泉無料入浴券の利用状況は。

保健みらい課長 平成30年度予算では2万5000枚を計上しています。利用状況は平成26年度が92%、平成27年度が94%、平成28年度が92%となっています。また、平成27年度からは道の駅の直売所でも使えるようになっていきます。

後藤新次 多くの方が利用さ

れており、道の駅の直売所の売り上げにも貢献していると思うので、今後この事業を継続していただきたい。

後藤新次 里山等環境整備事業の実施により、高山村はきれいだとか来村者からの評判も良く、大変いい事業であると思う。平成30年度予算では1188万円が計上されているが、今後もこの事業を継続する考えはあるか。

村長 高山村の環境を守る、景観を守るという観点からも続けていきたいと考えています。

後藤新次 ぐんま緑の県民基金市町村提案型事業については、この事業が廃止され、国の森林環境税による森林整備等に移行するということも検討されていた。出来ればぐんま緑の県民基金市町村提案型事業を存続して頂きたいと思うが、執行部ではどう考えているか。

農林課長 国では森林環境税の導入を決め、平成31年度からは村に森林環境税譲与金が交付されますが、課税は消費税等の関係もあり平成36年度からとなるようです。ぐんま緑の県民基金市町村提案型事

業は、竹林や荒廃した山をきれいにした後5年間の下刈りも対象としていて大変利便性の良い事業ですので、継続するよう要望していきたいと考えています。

後藤新次 水源林造林事業では、スギやヒノキではなく、ミズナラやコナラ、クヌギを植栽した方が水源確保の効果が上がると思うが、植栽を予定している樹種は。

農林課長 平成30年度は新植や改植の予定はありませんが、平成26年には二ツ石で、平成27年には第2大トフミ団地で、平成28年には大トフミ団地でコナラを植栽しています。近年では分収造林でも針葉樹よりも広葉樹の植栽が盛んになってきています。

◆土地開発事業特別会計

奈良哲男 土地の測量調査及び土地登記委託料が計上されている。これは宅地造成の関係と思うが、造成場所の目安はついているのか。

地域振興課長 平成30年度に

宅地造成を計画していますので、その調査設計の費用です。具体的な造成場所は決まっていますが、子育て世代の方に来て頂けるような場所をと考えています。

奈良哲男 今までは要望もあり、人口の少ない地区に村営住宅や宅地を整備したと思うが、少子化対策など村全体として考えると学校や役場に近い所に整備した方がいいと思うので検討していただきたい。

小林進 北之谷の宅地造成地の分譲では、子どもがいる人を優先するという条件を緩和するののか。

地域振興課長 北之谷の宅地造成地では、中学生以下の子を扶養していることを分譲条件としていましたが、分譲が進まないということもあり、特例として高校生を扶養している方に分譲しました。その後も分譲条件の変更はしておりませんが、申し込みがあればなるべく分譲するような方向で進めていきたいと思っています。

小林進 子育て中の方は学校や幼稚園の近くで、子育て中でない方はちょっと離れたと

ところでというような方法で募集し、分譲条件についても臨機応変に変えていく必要があると考えるが。

村長 選択についてはその方の意志を尊重するのが基本ではないかと思えます。

小林進 確かに選択の自由はあると思うが、どうしても子育て世代を中心に考える必要があると思うので学校の近くという考えになってくる。

反対に、退職をして高山村に住みたいという人たちをお断りした経過があったと思うが、臨機応変に考えて対応していただきたい。

◆農業用水事業特別会計

平形眞喜夫 立て坑の廃止に向けた取組の進捗状況は。

村長 立て坑からの揚水を水田に使っていましたが、地上管理の深井戸が整備されたため不要となりましたので廃止する方向で進めています。現在、地下湧水の処理方法や施設の管理主体をどうするかなどについて、J Rとの協議を

重ねているところです。

副村長 J Rとの協議状況ですが、村が考えている地下湧水の処理方法などを提案し、J R側がその方法について新幹線の運行に支障がないかなどを検証している段階です。施設管理については地下湧水の処理方法が決まってからと考えています。

◆簡易水道事業特別会計

後藤新次 飲料水は生活には欠かせないもので、その確保は世代を超えての大切問題であると考えます。現在あるコンクリート製の配水池は老朽化も進み更新を考えなければなら

ないと思うが、更新する際にはステンレス製のものにすれば、より安心して飲める水を提供出来ると思うので検討していただきたい。

村長 ステンレス製の配水池は衛生面や耐久性に優れており、とても有益かと思えます。橋りよりの長寿命化事業のように計画性をもって更新していけば可能ではないかと思えます。

◆水をきれいにする事業特別会計

林昌枝 東地区、中央地区、個別浄化槽ごとのつなぎ込みの状況は。

建設課長 東地区では、計画戸数372戸に対しつなぎ込み戸数317戸でつなぎ込み率は85・2%です。中央地区では、計画戸数305戸に対しつなぎ込み戸数187戸でつなぎ込み率は61・3%です。個別浄化槽では、計画戸数289戸に対しつなぎ込み戸数271戸でつなぎ込み率は93・8%です。



その他の議案

◆高山ふれあいパークの設置及び管理に関する条例の制定について

林昌枝 高山ふれあいパークの維持管理費の見込額は。

地域振興課長 平成30年度予算では水道料9万円、電気料30万円、公園管理342万円、芝生管理70万2000円を計上しています。

◆非常勤職員等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について

林昌枝 今回追加となる農業委員、農地利用最適化推進委員の能率給は一人7万円ということだが、基本報酬は他の町村と同額か。

農林課長 基本報酬は町村ごとに違います。能率給は国から示された単価で一律となっています。

◆上州高山ふるさと寄附条例の一部改正について

平形富二夫 環境inもつたいない運動という文言を削除すると

定められたものと思います。
林昌枝 高山村だけ代理と委員の報酬が同額である理由は。
農林課長 詳しい経緯は分かりませんが、行政改革により報酬の引き下げを行った際に定められたものと思います。

林昌枝 吾妻郡内町村の農業委員の報酬額は。

農林課長 高山村は会長が25万円、代理及び委員が17万円。草津町は会長が12万7000円、代理が9万6000円、委員が8万円。長野原町は会長が28万4000円、代理が24万円、委員が22万8000円。中之条町、東吾妻町、嬬恋村はほぼ同額で、会長が31万円から33万円、代理が26万円から27万円、委員が24万円から26万円となっています。

いうことであるが、環境inもつたいない運動推進委員会は解散となるのか。

地域振興課長 事業の名称を環境全体の事業と捉えるため表現を改めるものですので、環境inもつたいない運動推進委員会を廃止するつもりはありません。

林昌枝 今年度は高山村とすれば多くの金額が寄附されたようであるが、寄附金446万円の各事業への配分額は。

地域振興課長 環境inもつたいない運動及び自然環境の保全と利用に関する事業に102万8000円、花いっぱい運動に関する事業に24万円、人材育成に関する事業に44万6000円、都市と農山村の交流に関する事業に3万6000円、観光資源の維持と発掘に関する事業に18万円、スポーツ振興と健康増進に関する事業に106万8000円、有形・無形民俗文化財、記念物等の保全及び活用に関する事業に2万1000円、指定なしに145万円、合計で446万9000円となります。

林昌枝 この寄附金分については通常事業とは別に、上乗せ事業として実施されるということ

とで良いか。

地域振興課長 平成29年度に頂いた寄附金は、平成30年度予算に財源として組み入れています。

林昌枝 この寄附金は、指定した事業に使ってくださいということなので、ただ財源として振り分けるだけでなく、指定した事業を更に充実させるため、上乗せして事業を実施するべきではないか。

地域振興課長 指定された事業に充当しておりますので、寄附者の意向は尊重させていただいております。

林昌枝 我々と感覚が違うようなので、よく考えていただきたい。

◆高山村育英条例の一部改正について

林昌枝 日本育英会を独立行政法人日本学生支援機構に改める利点などはあるか。また、現在の育英基金の状況は。

教育課長 団体の名称変更に伴う改正で、特に利点はありません。育英基金の運営状況についてですが、基金の総額は

1億2000万円で、1月31日時点での貸付総額は4789万円となります。育英金を貸し出している育英生は、専門学校生2名、短大生2名、大学生14名の合計18名となっています。また、貸与金の返還者は39名という状況になっています。

林昌枝 貸与金は規定どおり返還されているか。

教育課長 概ね規定どおり返還いただいておりますが、中には返還が大変な方々もいます。貸与金は10年間の返還となりますが、5年で半分の返還をお願いをしています。これが滞っている方が2名、返還期限の猶予を申し出ている方が4名います。滞納のないよう指導はしておりますが、遅れている方はいます。

◆高山村福祉医療費の支給に関する条例の一部改正について

林昌枝 広域連合を超えての住所の特例の該当者数は。

住民課長 住所の特例で他県の施設に入所している国民健康

保険の被保険者が、75歳になり後期高齢者医療の被保険者となった場合、今までは後期高齢者医療の住所の特例は適用されませんでした。今回の改正により後期高齢者医療でも住所の特例の対象となります。

福祉医療費の支給については、現在のところ、県外の施設等に入所している方はおりません。他県と隣接している市町村は該当があると思いますが、高山村から県外の施設へ入所するのはまれなケースだと思います。

◆高山村出産祝金支給条例の一部改正について

小林進 第三子以上の祝金を20万円上げ50万円にするということであるが、将来を見据えると少子化がすぐ目の前にきている。他町村では100万円位出しているところもあると思うので、高山村でも第三子以上の祝金をもっと増やすという考えはないのか。

村長 小さい自治体に課せられる負担はかなり多くなり、今後の見直しは難しいとも考えられます。

今回の改正は、かなりのアップ率となりますが、さらに検討をしていきたいと思っています。

小林進 もっと前向きに考えてもらいたい。例えば高山村に来て子供を産もうと思えるよう第三子以降は500万円位としてもいいと思う。少子化が目前に迫っている今、もう少し大胆な政策をとった方が良いのではないか。

村長 少子化は、避けられない、打つ手がないのではないかと考えています。少子化対策から教育や住環境サービスなどの村の魅力づくりに視点を移していった方が良いのではないかとも思います。そのような点を考えると小さな自治体の大きな支援というのは難しいと思います。

小林進 子育て支援とか少子化対策は声を聞いてから10年以上経っているが、具体的な施策が全然出てきていない。以前、子どもを育てるなら高山村というキャッチフレーズを掲げていたと思うが、その頃から具体的な施策は出ていないと思う。もう遅いくらいだが、今こそ子育て支援や少子化対策の具体的な施策を実行に移すよう考えていただきたい。

林昌枝 去年の出生者数とその内第三子以降の人数は。

保健みらい課長 平成28年度は8人、平成29年度は予定も含みますが15人で、第三子が1人、第四子が2人になります。平成30年度は、9月現在で母子手帳の交付者が11人で、その内第三子が3人、第四子が1人となります。

林昌枝 参考ではあるが、12年程前に100万円位子どもにやってもいいのではないかという話を議会でしたところ、そんなにはやっては村が潰れてしまうということだった。

◆高山村介護保険条例の一部改正について

林昌枝 コンサルタント会社への介護保険事業計画策定業務の委託料は。

住民課長 委託業務は、ニーズ調査、アンケート調査の集計、第7期介護保険事業計画の作成などで、委託料は約240万円となります。

林昌枝 先日私もアンケート調査の回答をしたが、調査の

大まかな結果を住民に周知してはどうか。

住民課長 計画の策定委員会にはアンケート結果をグラフ化したものを示しましたが、機会があれば広報などに掲載してもいいのではないかと思いますので今後検討させていただきます。

林昌枝 草津町の介護保険料は、あまり上がっていないという話を聞いているが、吾妻郡全体の介護保険料の状況は。
住民課長 現行では、草津町が県の基準額どおり月額3800円で県内でも一番低い保険料となっています。介護施設がないからという見方と、健康な老人の方が多いので介護給付費がかからないという二面性があります。

他の市町村の動向ですが、中之条町は第6期では高山村と同じ4800円でしたが、5400円になると聞いています。東吾妻町は第6期では同じ水準でしたが、5700円程度になると聞いています。同規模の川場村は第6期の時点で6600円でしたが6800円程度になるのではないかと状況です。

介護基金が潤沢にあれば保

険料を抑えられますが、高山村は基金がないので試算どおりの保険料を設定しています。

◆高山村小口資金融資促進条例の一部改正について

林昌枝 過去に、土地購入のための融資申し出はあったのか。

地域振興課長 以前から土地の購入は対象外でしたが、群馬県の条例改正に併せ、「土地を除く。」と明記したものです。

林昌枝 県内全町村に小口資金融資制度があるのか。

地域振興課長 県内全市町村が小口資金融資制度を活用しています。

◆高山村開発事業等の適正化に関する条例の一部改正について

林昌枝 太陽光発電システム設置費補助金の交付件数と交付金額は。

地域振興課長 家庭用の設置費補助は平成22年度に開始しており、平成30年1月末までに64件、約1200万円の補助金を交付しています。

小林進 一般的な太陽光発電設備の撤去にかかる費用は。

地域振興課長 まだ撤去が始まっていないため具体的には分かりませんが、国では施設も含めた工事費の5%以上を見込むよう指導しています。

林昌枝 原地区の大規模太陽光発電システム設置場所から、大雨が降ったときに泥水が流出したようだが、役場ではどのような対応をしたのか。

地域振興課長 この場所では2回ほど大雨により大水ができました。すぐに管理会社へ連絡し対策をとるよう指導し、

2回目ときには調整池に流れるようにする工事が完了していたので、その後は鉄砲水が出るようなことは無くなっています。

林昌枝 視察の際、調整池に水を流す、鉄砲水は一度でもあつてはならないという説明を聞いていたが、その部分の調整は最初はされていなかったのか。

地域振興課長 流れた部分は一番低いところで、想定外という場所ではないと思います。管理会社はこれから工事をすすつもりだったということであつたため、そんなことでは困ると厳しく注意をしたところです。

◆指定管理者の指定について

平形富二夫 ふれあいパークの指定管理者を道の駅と同じたかやま振興公社にするというところだが、備品購入や修繕などは道の駅と同じく50万円以下のは振興公社で、50万円以上のものは村と協議するということになるのか。



副村長 公園の管理として会社で受けるのは、施設の草刈りや安全管理などになると考えていますが、基本的には同様になると思います。

平形富二夫 公園の管理費として、水道料、電気料、芝生管理委託料70万円、管理委託料342万円が計上されていて、50万円についても指定管理者の契約で結ばれる。この辺をあやふやにしないでしっかりとやっていただきたい。

林昌枝 公園は大きな設備投資となったが、温泉や道の駅の増収の見込は。

副村長 道の駅直売所、日帰り温泉、コテージなどにも相乗効果があるものと思います。その効果についての試算はしていません。

林昌枝 去年のふるさと祭りの時には出店が盛況のようだったが、そういったものは考えているか。

副村長 必要な資格がとればテナントを出したいという申し出もありますし、その他にもテナント的なものを考えています。会社では、ソフトクリームを考えています。この機械は約270万円と50万円以上ですので、今までは村

が購入するというものでしたが、今回は会社で調達し、売り上げで償還していこうと考えているところです。

林昌枝 たかやま振興公社の役員構成は。

副村長 取締役は、社長が私、村長、後藤明宏さん、星野良一さんです。監事は都筑春洋さん、飯塚興志次さんです。毎月駅長を中心に役員とリーダーとでリーダー会議を開催し、会社の良い点や改善点などを話し合っています。

林昌枝 温泉の入り口などに置いてあるアンケートを改善に役立てているか。また日によって温泉の温度に差が出ているようなので温泉の温度管理をしようか。

副村長 アンケートはリーダー会議で共有し改善に役立てています。すぐに改善出来るものと、すぐには対応できないものもありますが、お気づきの点があれば意見をいただきたいと思います。

小林進 振興公社が自分で仕事をして利益を出すという考え方はなく、公園を利用して来客を増やし、農産物の販売やテナントで利益を上げてもらい、その手数料で振興公

社が利益を上げるというような考え方で進めていただきたい。

副村長 村とすれば、最終的に直売所や日帰り温泉などに出品してくれている方の所得が上げればいいわけですから、そのような考えでいきたいと思っています。

野上一雄 公園がオープンすればイベントスペースはフル稼働するようになるか。

副村長 徐々にイベントやテナントなどを考えていきたいと思っています。村が、会社がでなく全体で村の中心として活性化したいと思っています。

奈良哲男 新しい考えを取り入れ更なる発展を目指すため、道の駅の駅長を公募してはどうか。

副村長 現在の駅長が定年となります。会社全体の体制も含め検討していきたいと思っています。

◆平成29年度高山村 介護保険特別会計 補正予算(第2号)

林昌枝 施設介護サービス給付費2500万円増額補正の詳細な説明を。

住民課長 地域密着型介護サービス施設中山の郷の開所を見据え予算を計上しましたが、利用者が減少すると思われたり、里などの施設介護サービス給付費が前年度並みで推移しているため、不足の見込まれる給付費について補正するものです。



議案などの審議結果

[illegible]

議 案 名 等	議 員 名 簿												
	賛 成	反 対	議 決 結 果	1 野 上 一 雄	2 割 田 毛 利 男	3 平 形 眞 喜 夫	4 奈 良 哲 男	5 小 林 進	6 平 形 武 雄	7 平 形 富 二 夫	8 後 藤 新 次	9 林 昌 枝	10 有 馬 嘉 太 郎
指定管理者の指定について 高山ふれあいパークの管理運営を行う指定管理者を、平成30年4月1日から平成31年3月31日の間、(株)たかやま振興公社とするものです。	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
平成29年度高山村一般会計補正予算(第5号) 異動による職員の人件費及び牧場の牧草刈り機購入費の増額を主とするもので、予算総額を32億2031万3千円とするものです。(補正額:1133万7千円の増額)	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
平成29年度高山村介護保険特別会計補正予算(第2号) 保険給付費が不足したため増額するもので、予算総額を4億1850万8千円とするものです。(補正額:1685万7千円の増額)	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
平成30年度高山村一般会計予算 予算総額29億5600万円、前年当初比0.1%増。新規事業として消防車の更新、観光交流館の設計及び造成工事、道路除雪機の購入などが、継続事業として防災行政無線のデジタル化整備工事などが計上されました。	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
平成30年度高山村国民健康保険特別会計予算 予算総額4億8966万7千円、前年当初比24.4%減。平成30年度からは国保運営の安定化を図るため、群馬県が中心的な役割を担うよう制度が改められます。	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
平成30年度高山村後期高齢者医療特別会計予算 予算総額4625万円、前年当初比1.0%増。後期高齢者医療制度は県内全市町村で組織する群馬県後期高齢者医療広域連合で運営されています。	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
平成30年度高山村介護保険特別会計予算 予算総額4億3426万1千円、前年当初比8.3%増。介護保険料の見直しが行われ、介護サービス費の増加に伴い、全階層において20.8%増と大幅な引き上げとなりました。	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
平成30年度高山村土地開発事業特別会計予算 予算総額9310万円、前年当初比115.9%増。北之谷の古屋団地2区画売り払いを見込むとともに、新たな造成地の測量調査費が計上されました。	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
平成30年度高山村農業用水事業特別会計予算 予算総額2598万8千円、前年当初比35.3%減。原堂山揚水送水管敷設工事が完了したため大きく減額となりました。	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
平成30年度高山村簡易水道事業特別会計予算 予算総額1億1302万4千円、前年当初比9.9%減。梅沢地区の配水管や送水管敷設工事が完了したため減額となりました。	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
平成30年度高山村水をきれいにする事業特別会計予算 予算総額1億6200万円、前年当初比7.3%増。農業集落排水処理施設の長寿命化に係る費用が計上されました。	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
若い人も高齢者も安心できる年金制度である全額国庫負担の最低保障年金制度創設を政府に求める陳情 総務文教常任委員会で審査を行い、「趣旨採択」となりました。	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
年金支給の隔月支給を毎月支給に改める陳情 総務文教常任委員会で審査を行い、「趣旨採択」となりました。	7	2	可決	○	○	×	×	○	○	○	○	○	—

付託陳情書等審査結果報告

○若い人も高齢者も安心できる年金制度である全額国庫負担の最低保障年金制度創設を政府に求める陳情

○年金支給の隔月支給を毎月支給に改める陳情

総務文教常任委員長 林 昌 枝

平成30年2月23日、高山村議会第1回定例会初日に、総務文教常任委員会に審査を付託されました、全日本年金者組合群馬県本部執行委員長、田村照代様と、吾妻支部長、星河満彦様から提出された、陳情第8号「若い人も高齢者も安心できる年金制度である全額国庫負担の最低保障年金制度創設を政府に求める陳情」及び陳情第9号「年金支給の隔月支給を毎月支給に改める陳情」の2件の陳情について、2月23日の本会議終了後に総務文教常任委員会を開催し、審査を行いましたので、その審査結果について、関連がございますので併せてご報告いたします。

最初に、陳情第8号の要旨ですが、年金制度は社会保障政策の根幹であり、憲法第25条の健康で文化的な最低限度の生活を送る権利を保障する基本的な制度である。全ての高齢者の基本的生活を支える年金制度である最低保障年金制度は先進国では常識であり、税負担での最低保障年金制度の樹立が求められている。ついては、全額国庫負担による最低保障年金制度の創設を求める意見書を、国に提出するよう求めるというものです。

次に、陳情第9号の要旨ですが、平成2年に年金の支給が3カ月から隔月となり、既に27年が経過している。多くの国民が月を単位として生活しているので、年金支給を高齢者の生活実態に合わせるため、年金支給日を隔月から毎月とすることを求める意見書を国に提出するよう求めるというものです。

この2件の陳情については、同趣旨の内容で平成27年から毎年提出されているものでありますが、総務文教常任委員会では、この2件の陳情について、改めて慎重に審議を行いました。

審議の中では、新たに全額税負担による最低保障年金制度を創設した場合、毎月支給を求める現行の年金制度との兼ね合いが不明確であり、制度設計の仕方によって是不公平感を伴う恐れがあるとする意見や、その財源を懸念する意見が出されました。

また、年金を毎月支給とするためには、単純に考えても通知や振込手数料が倍増することとなり、全国規模で考えると大変大きな金額となるのが容易に予想され、これを年金の原資に回した方が良いのではないかとする意見や、年金受給者の立場で考えれば給料と同じく毎月支給の方が管理し易い

のではないかとする意見などが出されました。

年金以外に収入の途がない高齢者が健康的な日常生活を営むためには、年金制度の更なる充実が必要であると思いますが、年金制度が破綻することなく長期的に維持されるためには、その財源がしっかりと確保されているのかを見極めることも重要であると考えます。

以上のことから、陳情第8号、陳情第9号の両陳情について、陳情者の願意は理解できるものであるが、実現にはまだまだクリアしなければならない課題も多いと考えられるため、全会一致で「趣旨採択」と決定しました。

なお、本会議でも同様な決定がなされました。



平成 30 年 第 1 回臨時会

平成29年度一般会計予算は

2億円余を減額し30億円に

◆農林建設常任委員会

委員	委員	副委員長	委員長
員	員	長	長
割田	平形	奈良	後藤
毛利	武雄	哲男	新次

◆議会運営委員会

委員	委員	委員	副委員長	委員長
員	員	員	長	長
奈良	平形	後藤	林	小林
良哲	眞喜夫	新次	昌枝	進

新たな議会構成

3月7日をもって平形富二夫氏が議員を辞職したことに伴い、農林建設常任委員会副委員長及び議会運営委員会委員に奈良哲男議員が就任されました。変更後の各委員会構成は次のとおりです。

平成30年高山村議会第1回臨時会は、3月29日に招集され会期を1日限りと定め、各議案等が審議されました。

今回の臨時会の主な議案は、条例の一部改正、平成29年度一般会計及び6つの特別会計の補正予算で、慎重審議の結果全議案が可決されました。また、議会運営委員会委員の選任がなされました。

議案に対する本会議質疑

◆平成29年度高山村一般会計補正予算
(第6号)

後藤新次 児童手当が400万円減額されている説明を。

保健みらい課長 平成29年度は0歳児、3歳未満児が46人、3歳児、小学生の第一子、第二子が182人、第三子以上が43人、中学生が100人、特例給付が4人で、合計375人に児童手当が支給となりました。この実績に基づいての減額となります。

後藤新次 観光施設維持管理事業で指定管理者への委託料1000万円が減額されている説明を。

地域振興課長 指定管理者に委託している業務で赤字などが生じた場合に補填するためのものであります。

いる施設は赤字ではないということか。

副村長 今のところ昨年と同程度の黒字となるのではないかと見込んでいます。

小林進 公会計導入事業で財務書類作成支援業務委託料285万7000円が減額されている説明を。

総務課長 公会計が導入され初めての事務ということで初年度においては業務委託を予定しておりました。作業を進めていく中で、大変な事務量で今も続けておりますが、担当者の意欲もあり自前でやってみようということで減額をするものです。

林昌枝 固定資産税増額の要因ですが、原地区のメガソーラーの賦課において、当初予算では不確定な所もあったため見込みの8割を計上しました。今回残りの2割分として約2600万円を増額するものです。

総務課長 立木伐採補償料ですが、東京電力中東京線の関係で、切ヶ久保他6筆の3398本の立木伐採補償料173万7000円となります。

林昌枝 普通財産管理事業で土地建物登記委託料100万円が減額されている説明を。

総務課長 土地建物に係る登記がなかったため減額をするものです。昨年よりんどうの里の屋根に掛かる敷地の登記を、補正予算で対応しました。

林昌枝 実績に伴う減額との説明が全体的に多いが、事業不履行によるものなのかどうか、大きく減額されているものについての説明を。

建設課長 橋りよう長寿命化事業334万6000円の減額については、当初殿田橋と前原橋の補修を予定していましたが、国庫補助金も予定額を下回り予算が不足し、殿田橋のみの補修としたためです。

農林課長 6次産業推進事業補助金300万円の減額については、事業要望がなかったためです。

水源地造林事業の基幹作業道新設工事1438万9000円の減額については、繰越明許とした1工区と、その後実施する2工区の2つの工区で予定していましたが、1工区が未完成となったため2工区分を減額するものです。

総務課長 予算全体では、国民健康保険、介護保険、農業用水事業、簡易水道事業、水きれい事業特別会計への繰出金が合計で6400万円の減額となりますので大きな要因だと思います。

◆平成29年度高山村国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

林昌枝 保険給付費の療養諸費が7320万円と大きな減額となっているが、この要因をどう捉えているか。

住民課長 平成29年度予算の算定には平成26年度、平成27年度の実績を勘案して作成しています。平成28年度の予算は減額となりましたが、平成25年度から平成27年度にかけての給付費は右肩上がりであり、給付費は伸びるという考えの基に予算を編成しましたので大きな減額となりました。これからは少しずつ被保険者が減少することも予想されますので、平成31年度予算は状況を注視して編成しなければと考えています。

林昌枝 村の人口は減少傾向にあるが、最近の被保険者数の推移は。

住民課長 年間の平均で、平成27年度が1145人、平成28年度は社会保険への加入促進もあり1049人と減少し

ています。平成29年度は1月現在で1060人となっています。来年度はおもてなし学校に40人近くの入校者が見込まれており、国保に加入するものと思います。

◆平成29年度高山村介護保険特別会計補正予算(第3号)

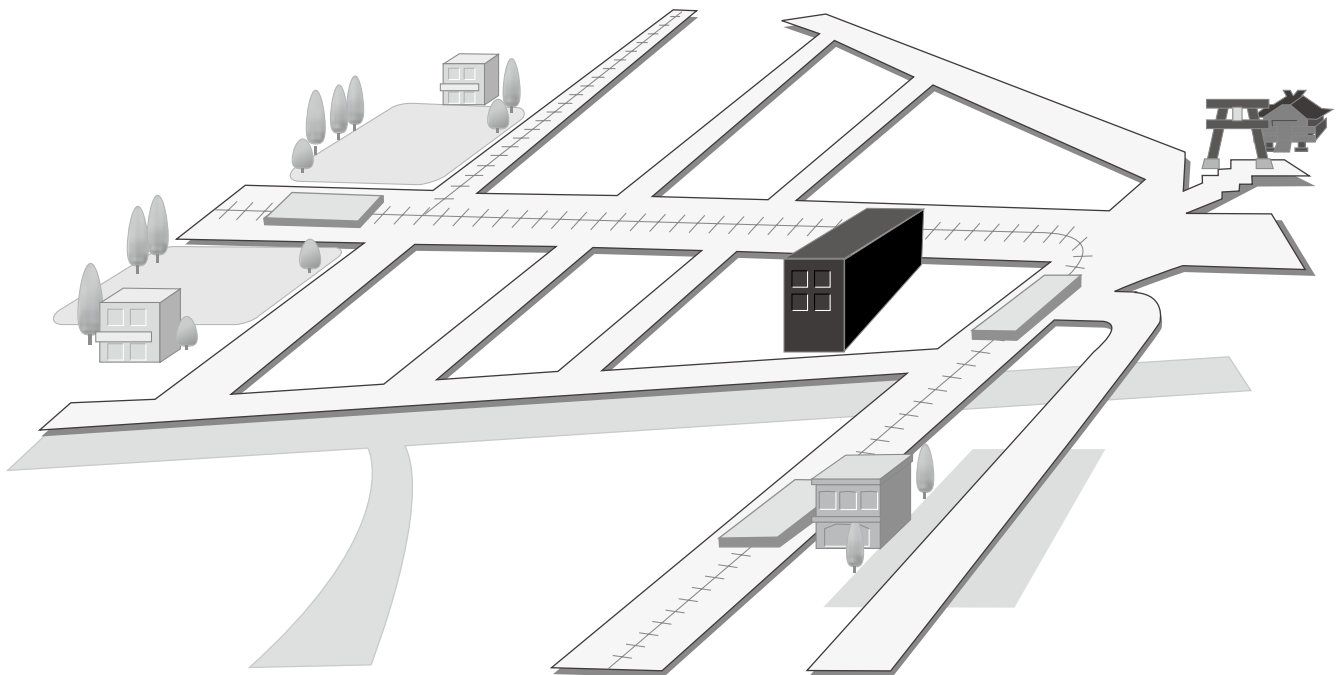
林昌枝 地域支援事業でホームヘルパーやデイサービスの利用者が見込みより少なかった理由は。

保健みらい課長 地域支援事業費は要支援1・2の方を対象としており、認定を受けている方は年間で50人〜60人位です。その内デイサービスやホームヘルパーを利用しての方が15人程度となっています。多少余裕をもった予算編成をしましたが、予想よりも利用者が少なかったため減額するものです。

◆平成29年度高山村土地開発事業特別会計補正予算(第1号)

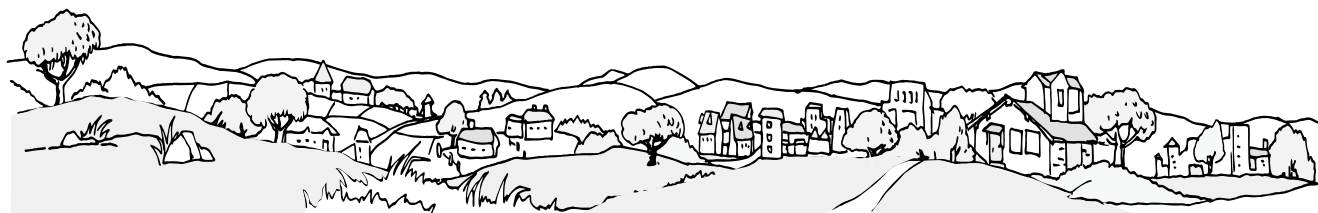
林昌枝 250万4000円を減額し減額後の予算が180万8000円と、予算の半分以上が減額となっている説明を。

地域振興課長 減額は、分譲できなかった北之谷団地2区画分の代金となります。平成29年度は1区画のみの分譲でした。



議案などの審議結果

議 案 名 等	議 員 名 簿										賛	反	議	1	2	3	4	5	6	8	9	10
	成	対	決 結 果	野 上 一 雄	割 田 毛 利 男	平 形 眞 喜 夫	奈 良 哲 男	小 林 進	平 形 武 雄	後 藤 新 次	林 昌 枝	有 馬 嘉 太 郎										
高山村国民健康保険税条例の一部改正について 平成30年度から国民健康保険の保険者が県に移管されることとなり、地方税法が改正されたことに伴う改正です。	8	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—										
平成29年度高山村一般会計補正予算(第6号) 事業の縮小や事業費の抑制などで減額となり、予算総額を30億442万5千円とするものです。(補正額:2億1588万8千円の減額) 平成29年度の財政調整基金からの取り崩し額は約3億円で、基金残高は約18億6000万円となる見込みです。	8	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—										
平成29年度高山村国民健康保険特別会計補正予算(第2号) 事業の縮小や事業費の抑制などで減額となり、予算総額を5億4213万5千円とするものです。(補正額:1億978万1千円の減額)	8	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—										
平成29年度高山村介護保険特別会計補正予算(第3号) 事業の縮小や事業費の抑制などで減額となり、予算総額を4億1701万8千円とするものです。(補正額:149万円の減額)	8	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—										
平成29年度高山村土地開発事業特別会計補正予算(第1号) 事業の縮小などで減額となり、予算総額を180万8千円とするものです。(補正額:250万4千円の減額)	8	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—										
平成29年度高山村農業用水事業特別会計補正予算(第1号) 事業の縮小や事業費の抑制などで減額となり、予算総額を3615万2千円とするものです。(補正額:404万1千円の減額)	8	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—										
平成29年度高山村簡易水道事業特別会計補正予算(第2号) 事業の縮小や事業費の抑制などで減額となり、予算総額を1億1246万円とするものです。(補正額:1332万7千円の減額)	8	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—										
平成29年度高山村水をきれいにする事業特別会計補正予算(第2号) 事業の縮小や事業費の抑制などで減額となり、予算総額を1億3850万3千円とするものです。(補正額:1296万5千円の減額)	8	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—										



村民ひろば

高山村に引っ越して

山口 彩夏（五領地区）

私は今年の3月に主人の転職に伴い、東京都から高山村に引っ越してきました。現在は義父母、主人、2歳と4カ月の娘2人の6人家族でにぎやかに暮らしています。高山村には今まで何度も遊びに来ていたのですが、まさか自分が暮らすことになるとは思っていませんでした。都内では少し歩けば何でもあるような生活をしていたため、子ども2人を乗せての運転に慣れるまでは本当に大変でした。

長女は毎日自然の中でのびのびと遊んでいます。身体を動かしているのがよいのか、夜更かし気味だった生活リズムが早寝早起きになりました。野菜がおいしいので偏食もだんだんなくなってきたようです。

近所の方々も自分の子どもや孫のように私や娘達に接してくれます。また、おむつ代や予防接種の補助が手厚いことにも驚きました。こんなに子育てに最適な場所はないと思います。

もうすぐ引っ越して来て1カ月になります。家族との時間を大切にしながら、豊かな自然の中で四季を感じながら過ごしていきたいです。村のことももっと知っていききたいと思っています。

最後になりますが、まだ高山村でお友達がいないのでなたかお友達になって下さい。よろしくお願いします。



今後の議会の動き

平成30年5月

10日（ ） 吾妻郡町村議会議長会定例総会

11日 婦恋村

31日（ ） 群馬県町村議会議長会臨時総会

6月1日 みなかみ町

6日 議会運営委員会 議員控室

8日 議会全員協議会 議員控室

12日（ ） 平成30年高山村議会第2回定例会

28日 群馬県町村議会議長会決算監査 議場

15日 前橋市

7月 全国町村議会広報クリニック 東京都

12日 東京都

編集後記

冬の寒さも遠のき、桜の花も例年より早く咲き始めました。その花に導かれるかのように、一人の仲間が他界されました。いつも明るく穏やかな人柄で、私と同期、何事にも前向きで一生懸命でした。野上議員、3年間ありがとうございました。

さて、新年度がスタートしました。議員一同より良い村づくりに努めてまいりますので、皆様のご指導をよろしくお願いいたします。

割田 毛利男

【発行責任者】

議長 長 有 馬 嘉太郎

【議会広報編集特別委員会】

委員長 奈 良 哲 男

副委員長 林 昌 枝

委員 平 形 眞喜夫

委員 割 田 毛利男